

静岡県立静岡聴覚特別支援学校（静岡聾学校）

学校だより



令和3年度第19号（令和4年2月25日発行）

今年度も残り1ヶ月となりました。子供たちは感染症対策をしながら今年度のまとめの学習を行っています。

さて、静岡県のまん延防止等重点措置が3月6日まで延長となりました。オミクロン株（BA.1）は伝播力が強く、小さい子供たちや高齢者の感染が増えていることや無症状の方も多くいると言われ、どこで感染してもおかしくない状況です。私たちができることは一人一人が基本的な予防を行うことです。また、今もある感染者への誹謗中傷に対して、正しい言動を心がけることが大事だと思います。

さらには、病原性の強いステルスオミクロン（BA.2）も心配です。本校では基本的な感染防止の見直しと更なる徹底を行い、子供たちが安心して学べるよう安全な環境づくりに努めてまいります。



3月17日（木）幼稚部修了式

3月18日（金）小中学部卒業証書授与式及び小中学部修了式



小学部2人と中学部3人が卒業を迎えます。小学部の2人は、本校中学部に進学します。そして、中学部の3人は、卒業後はそれぞれ自分の決めた進路に進みます。

コロナ禍の卒業式ですが、心温まる式となるよう準備をしていきます。



今年度の「学校評議員会」は、先日、書面開催をもって終了しました。コロナ禍で、十分な協議をすることが難しかったですが、評議員として御協力いただきました関係者の皆様には感謝申し上げます。

次年度からは、新たに「学校運営協議会」を設置します。地域の皆様や企業の方々との協働の下で、変化の激しい社会に対応できる子供たちの育成やキャリア教育の推進、教職員の働き方、聾教育の専門性の向上等、さまざまな視点で御意見、御協力をいただきながら、学校経営について協議を行ってまいります。



校長 松本 仁美